



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月3日

上場会社名 日本コークス工業株式会社
 コード番号 3315 URL <http://www.n-coke.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿毛 和哉

問合せ先責任者 (役職名) 人事・総務部長 (氏名) 山下 伸一

TEL 03-5560-1311

四半期報告書提出予定日 未定

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	29,913	9.8	1,596	264.0	1,172	153.8	641	53.3
30年3月期第1四半期	27,237	47.2	438		461		1,375	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 636百万円 (40.0%) 30年3月期第1四半期 1,061百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	2.17	
30年3月期第1四半期	4.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	117,563	46,146	39.3
30年3月期	115,702	46,396	40.1

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 46,146百万円 30年3月期 46,396百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		3.00	3.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,000	14.7	1,900	26.8	1,700	22.2	700	81.6	2.37
通期	124,000	12.6	4,500	28.7	3,700	14.6	1,700	64.7	5.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 有
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	302,349,449 株	30年3月期	302,349,449 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	6,703,721 株	30年3月期	6,703,484 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	295,645,846 株	30年3月期1Q	301,718,420 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかに回復しているものの、先行きについては、海外経済の不確実性や、為替の変動影響に留意する必要があるなど、依然として見通せない状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループの業績は、主力のコークス事業において、前年同期に比べコークス販売価格の上昇などにより、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比26億7千5百万円増加の299億1千3百万円となりました。利益面では、前述のコークス事業の増益などにより、連結営業利益は、前年同期比11億5千8百万円増加の15億9千6百万円、連結経常利益は、前年同期比7億1千万円増加の11億7千2百万円となりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年度に計上した投資有価証券売却益の反落などから、前年同期比7億3千4百万円減少の6億4千1百万円となりました。

(セグメントの概況)

コークス事業につきましては、前述の理由などにより、売上高は、前年同期比19億6千2百万円増加の205億4千7百万円、営業利益は、前年同期比11億4千6百万円増加の10億6千4百万円となりました。

燃料販売事業につきましては、売上高は、前年同期比9億1千4百万円増加の60億6千8百万円、営業利益は、前年同期比1千2百万円増加の4億4千2百万円となりました。

総合エンジニアリング事業につきましては、売上高は、前年同期比2億4千3百万円減少の22億5千1百万円、営業利益は、前年同期比1千5百万円増加の3億3千5百万円となりました。

その他につきましては、売上高は、前年同期比4千1百万円増加の10億4千6百万円、営業利益は、前年同期比2千5百万円増加の1億4千1百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、1,175億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億6千1百万円増加となりました。増減の主なものは、原材料及び貯蔵品の増加31億7千1百万円、受取手形及び売掛金の増加10億5百万円、機械装置及び運搬具の減少10億3千1百万円、商品及び製品の減少9億8千1百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、714億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億1千1百万円増加となりました。増減の主なものは、支払手形及び買掛金の増加33億4千万円、短期借入金の減少10億9千3百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、配当金の支払いなどにより、前連結会計年度末に比べ、2億4千9百万円減少の461億4千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想値は、前回(平成30年5月11日)公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,172	5,841
受取手形及び売掛金	12,856	13,861
商品及び製品	10,224	9,243
仕掛品	1,079	1,210
原材料及び貯蔵品	10,937	14,108
その他	1,529	1,118
貸倒引当金	△0	△4
流動資産合計	42,800	45,380
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	85,782	86,154
減価償却累計額	△60,867	△62,271
機械装置及び運搬具(純額)	24,914	23,882
土地	35,213	35,174
その他	22,699	22,973
減価償却累計額	△15,309	△15,359
その他(純額)	7,389	7,614
有形固定資産合計	67,517	66,671
無形固定資産		
その他	465	435
無形固定資産合計	465	435
投資その他の資産		
その他	4,928	5,086
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	4,919	5,076
固定資産合計	72,902	72,183
資産合計	115,702	117,563

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,287	22,628
短期借入金	19,006	17,912
1年内償還予定の社債	14	14
未払法人税等	265	242
賞与引当金	700	368
関係会社整理損失引当金	351	351
受注損失引当金	1	10
事業整理損失引当金	20	15
その他	5,768	5,987
流動負債合計	45,416	47,530
固定負債		
社債	16	16
長期借入金	16,025	15,990
退職給付に係る負債	3,442	3,477
役員退職慰労引当金	56	49
環境対策引当金	3,185	3,185
事業整理損失引当金	71	64
その他	1,092	1,101
固定負債合計	23,889	23,886
負債合計	69,305	71,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	1,750	1,750
利益剰余金	38,400	38,155
自己株式	△756	△756
株主資本合計	46,393	46,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106	73
繰延ヘッジ損益	△35	△35
為替換算調整勘定	152	173
退職給付に係る調整累計額	△219	△212
その他の包括利益累計額合計	3	△1
純資産合計	46,396	46,146
負債純資産合計	115,702	117,563

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	27,237	29,913
売上原価	25,489	26,851
売上総利益	1,748	3,061
販売費及び一般管理費	1,309	1,464
営業利益	438	1,596
営業外収益		
為替差益	150	—
固定資産賃貸料	11	10
その他	132	12
営業外収益合計	293	22
営業外費用		
為替差損	—	221
支払利息	120	96
環境対策引当金繰入額	61	53
その他	89	74
営業外費用合計	270	446
経常利益	461	1,172
特別利益		
固定資産売却益	80	13
投資有価証券売却益	1,089	—
その他	0	2
特別利益合計	1,170	15
特別損失		
固定資産除却損	177	233
その他	—	0
特別損失合計	177	233
税金等調整前四半期純利益	1,455	954
法人税、住民税及び事業税	115	208
法人税等調整額	△35	104
法人税等合計	79	312
四半期純利益	1,375	641
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,375	641

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	1,375	641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△314	△33
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△6	21
退職給付に係る調整額	7	7
その他の包括利益合計	△314	△4
四半期包括利益	1,061	636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,061	636
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(たな卸資産の評価方法の変更)

当社コークス部門の原材料について、従来、移動平均法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、総平均法に変更しております。

この変更は、コークス部門において、原材料価格の市況変動の影響を、たな卸資産の評価および損益計算に適切に反映させるため、基幹システムの変更を行ったことによるものであります。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料販売事業	総合エンジニアリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	18,584	5,153	2,495	26,233	1,004	27,237	—	27,237
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	0	221	221	68	290	△290	—
計	18,584	5,153	2,716	26,454	1,073	27,528	△290	27,237
セグメント利益又は 損失(△)	△82	429	319	667	116	783	△344	438

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△344百万円は、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△348百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計額	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コークス事業	燃料販売事業	総合エンジニアリング事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	20,547	6,068	2,251	28,867	1,046	29,913	—	29,913
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	1	310	312	74	387	△387	—
計	20,547	6,070	2,561	29,179	1,120	30,300	△387	29,913
セグメント利益	1,064	442	335	1,841	141	1,983	△386	1,596

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸荷役事業、不動産販売・賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△386百万円は、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△387百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。